



三春町立三春小学校

学校だより

平成 28 年 5 月 26 日 発行 責任者校長 太田文枝



<教育目標>

- 強く (強い心と体をもつ子ども)
- 正しく (進んで学びよく考える子ども)
- 美しく (思いやりのある子ども)

感動をありがとう!

力の限り頑張った紅白対抗大運動会
楽しかった! 応援してもらってうれしかった!

<運動会テーマ> 「紅と白 仲間ときずく 心のきずな」



絶好の運動会日和。300名全員が参加する元気記念日でした。子供たち、日頃の練習成果を十分に発揮し、素晴らしい運動会となりました。ご声援ありがとうございました。

教育講演会

「本当の自尊感情の育成」～幸せに生きるために～ ほめない・叱らない教育のすすめ

郡山女子大学短期大学部 講師 折笠国康氏

1 高い自尊感情とは

- (1) 自分の気持ちを大切にでき自分の生き方を選択できる
- (2) 他者のことを大切にできる
- (3) 困難に挑んでいく能力がある
- (4) 他者と調和できる能力がある



*いわゆる良い子といわれる子供は、大人の言うことを聞き素直に行動する子供が多い。その子は幸せかという、そうでもない。自尊感情が高い子供は、自分の考えをもち主張できる子供である。時として、育てにくい子かもしれないが、自分自身にストレスはなく自分は幸福と感じていることが多い。

2 自尊感情が高い人は、幸せな人生を送ることができる

周囲の状況を見て、自分の考えを貫くことができる。幸福感⇔自尊感情には相関関係がある。悩みや不安が少ない。何かマイナスな要因があっても「それが何か…？」と軽く無視して、受け流すことができる。

3 自尊感情が高い人が子供の自尊感情を高めることができる

1つの出来事をどのように受け止めるか。プラスに受け止めることのできる人は、他人にもその考えを伝え、一緒にプラスとして共有できる。自分の自尊感情が低い人は、他人の自尊感情を高めることは難しい。

4 すべての成功・失敗の根底にあるのは自尊感情の問題である

失敗した出来事さえ、「それが何か…」と言って切り替え、前向きに進める。

5 自尊感情が高い人は身体的に健康である（病気がよいつかない）

「病は気から」この言葉の通り、身体的健康を促進します。

6 自尊感情を高めるかわりには”勇気づけ”の言葉が鍵

褒めるとは、その人の価値観を強要し他と比較することになるので好ましくない。子供と喜び悲しみを共有することが大事。子供が感じていることを理解してフィードバックする言葉をかける。勇気づけが大事。

アンパンマンのような⇔困ったときに励ましてくれる関わり。

♪「そうだ！恐れないでみんなの為に愛と勇気だけが友達さ」♪

・子供が算数のテストで100点取った。喜んでお母さんに報告します。

→あなたは子供にどんな言葉を返しますか。自尊感情を高める
勇気づけの言葉は どれ？

- 1 よく頑張ったね。また100点とってね。お母さんうれしい。
- 2 よく頑張ったね。ところで100点をとった人は、何人いたの？
- 3 100点だね。うれしかったね。
- 4 えらいね。ご褒美に自転車を買ってあげる。

【勇気づけの言葉のポイント】

- 次の課題を与えない。
- 賞罰を与えない
- 他人と比較しない。



答えは3番

自尊感情が高いと、人生が楽しく送れそうです。大人が高いと、その子供も高くなります。まず、自分が変わることが大事だと思いましたが。子育てにも大いに活用してほしいです。勇気づけの言葉、たくさんかけてあげたいです。

